

新下関市場再整備調査検討業務の実施について

【経緯】

昭和51年建設の新下関市場は施設の老朽化が著しく、耐震強度が不足している。青果物を安全で安定的に供給し、付加価値を高め、農業や市場の活性化を図り、効率的かつ衛生的な施設の再整備を行うために調査検討を専門家による委託により実施する。

【業務内容】

市場再整備検討の基礎資料とするため、市場関係者からのアンケート調査、青果流通の実態調査、市場運営の課題や解決策の提案や他市場の事例調査、施設の規模、概算の総事業費の算定、財源の検討等を行う。

【契約方法】

公募型プロポーザル方式（金額の多寡だけでなく、企業の技術力、経験や提案内容等により業者を選定する方式）

【委託先】

株式会社流通研究所（神奈川県厚木市）

【契約期間】

令和7年11月4日～令和8年10月30日

【契約金額】

11,990,000円（税込）